

1月14日（木）

今朝は冷え込みましたが、日中は暖かな日となりました。

今日は地域の「とんど」の日です。午前中に竹を伐り出し、お借りした田に竹を4本立て、縄でつないで聖域をつくりました。

この聖域の中に、注連縄や門松など各家庭から出された正月の飾り物を積み上げ、午後3時に点火しました。少し風が出てきてたので、勢いよく燃え上がり、1時間ほどでほとんど燃えてしまいました。

この間に、小学生たちが下校してきました。「こんにちは」「おかえり」「ただいま」と、元気の良い挨拶が飛び交います。「何をしてるの?」とか「火にあたってもいい?」という言葉が期待したのですが、不審者の問題もあるのか、子どもたちは「とんど」に何の興味も持たずに（あるいは、興味はあっても道草をしてはいけないというきまりを守っていたのかも）去っていきました。

おっちゃんたちが焚火をして遊んでいる、と思われていたのなら淋しいですね。